

学校評価（自園＝聖マリア幼稚園）の公表

2024年度も31日の保育をもちまして無事終了いたしました。聖マリア幼稚園の保護者の皆様をはじめ、その関係者の方々には厚く御礼申し上げます。また、3学期末には、学校評価のご返答を頂きましたこと重ねて御礼申し上げます。この度、ご返答頂きました人数は、18家族でした。ご質問の内容に返答しづらさがあったのかなあ、締め切りの期間が短かったのかなあとも思いました。しかし、頂いていない方の中でもきっと、当園に対しての深い思いを持ってくださっているに違い無いと日々の子どもたちの姿や保護者の方々とのお話、またお父さんの会での交わりのひと時を思いますと、そのように受け取らせていただいております。この一年を通して、皆様方にご理解・ご協力を頂いたことに、改めて感謝申し上げます。そして、お寄せくださった投稿から、私たちが気づくべき点があればそれをしっかり向上させ、新たな2025年度を始めたいと考えております。まずは、皆様からのご意見ご感想等々をHPの「情報公開」の窓にUPさせて頂きたいと思っております。みな様それぞれにてご確認ください。またさらにお気づきになられたり、ご意見、ご感想、ご質問がございましたら、いつでもお声掛けください。新しい学年、また入学に向けて良き心の準備がなされますように。次年度も宜しく願い致します。嬉しい内容もたくさんあり、感謝申し上げます。

次のように記しています。

(1) 個人名はイニシャルで記載 ・クラスを越えてランダムに記載 ・返答は青い字で記載

*とても楽しく登園しています。おかげさまで「幼稚園に行きたくない!!」と一度もなることなく花組の一年を過ごせました。毎日、幼稚園のお迎えが楽しみになる程、どんなふうにご過ごしたのか嬉しそうに話してくれます。お友だの名前やお友達のエピソードもよく覚えています。自分のことだけでなく周りのお友達や先生（きょうだい、パパやママ、じいじ・ばあばのことなど）のことを考えることが日常的に自然と出来ているので、親として嬉しい限りです。

*楽しんで登園しており、貴園のお世話になれて本当に良かったなと感じております。

*毎日楽しく登園しています。登園までの道順や自転車か徒歩か、「今日はどんぐりを見つけるからこっちの道にする」「寒いから陽の当たるこっちの道にする」など通学路も考えていて楽しそうです。

・今しかない大切な幼児期、きっと良い思い出につながるでしょう。

*苦手な給食があるので行きたくないと言った時期がありました。すぐに先生と相談して気持ちに寄り添う所、約束事などを決めると、子ども自身落とし所を見つけたのか落ち着いて登園できるようになりました。園と家庭で協力し子どもの変化に対応できたこと、私自身とても嬉しかった経験です。お忙しい中相談に乗ってくださった先生方には感謝しております。その後、毎日元気に登園しております。それもひとえに日々のご指導と温かく迎えてくださる先生方のおかげです。いつもありがとうございます！

・自分自身で乗り越えられたことが自信に繋がりましたね。

*3人とも毎日楽しく登園しておりますが、最近Hがちょっと行きたくない時期かも？イヤイヤさんになってきて、ごはん・お風呂・トイレ・お着換え・睡眠いずれもボイコットしています。さらに、おそらくかまって欲しさか、家族の他のメンバーに対して、ちょっかいかけるが増えていきます。

従来同様でしたが、ここ半月くらいは拍車がかかっているのが、姉妹3人の序列化です。いままでは「おねえさんのNが、自分でできることが増えてきたMちゃん、頑張っているHちゃん」という感じでしたが、そこにイヤイヤが登場してしまい、一気に姉妹内の雰囲気「またHちゃんがイヤイヤ言ってる」と冷めた感じになってしまっています。週末の時間がとれるときは、皆でゆっくり関係を築いて過ごしていますが、平日の朝晩はなかなかその関係のリセットにまでは至れていないという状況です。

・同じご両親から生まれても、なんでこんなに違う？と思うことがあるとよくお聞きします。ただ良いんですね。それは各々のお子さんの成長に合わせた育ちであり、むしろ同じでなくて良いのです。ただ、順列ができてしまって、いつも指摘されるお子さんが同じというのはちょっとかわいそうですね。またイヤイヤの出ている時は、本人もどうして良いのか分からない時が多く、子供自身での葛藤がなされているといいことです。なので、「今どうしたら良いのか考えてはるからね、待ってあげようよ」とか、その時にぎゅっとハグしてあげてください。自分で気づける時までの時間が少し必要でしょう。いつでもお声掛け下さい

*毎日楽しく登園させていただいています。入園当初は泣いていましたが、今は『明日は幼稚園ある？』と嬉しそうに聞いてきます。園で遊んだこと、お友達と何をして楽しかったか、先生がこんなこと言ってたよ！など、園での出来事をたくさん報告してくれて、安心しています。

*毎日楽しく登園していると思います。

我が子はまだ話すことができませんが、登園前や帰宅後も機嫌良く、ニコニコしている姿を見ると、楽しんで幼稚園に通うことができているのだなと感じます。

*はい

*進級などの環境の変化で登園拒否する事もありますが、幼稚園自体は好きで平常時は楽しく登園できています。(母より)

子供にとっては楽しいことややりたいこと、苦手なことや嫌いなことがあるようで、そのときによって行きたい、行きたくないと波はありました。しかし、「何々先生がいなくて寂しかった」「何々ちゃんが欠席で残念だった」など、先生方やお友達とともに仲良くしていただいております。そのおかげで、楽しくないときがあっても、また楽しいことを見つけて登園できていると感じます。(父より)

*楽しそうに通っております。

*自ら延長保育を希望するなどとても楽しく登園しています。

*子どもたちはとても楽しく毎日登園しています。〇〇ちゃんとなんか何をして遊んだ、〇〇ちゃんがこんなことを教えてくれた、〇〇ちゃんに怒られた等、毎日帰りに報告してくれます。2人とも「幼稚園が楽しい!」「幼稚園に行きたい!」と自ら言ってくれているので、幼稚園が2人にとって楽しい場所、安心できる場所なんだなと思っています。

それと、2人とも「スキップができるようになった!」と報告してくれ、家でも外でも自慢げにスキップしています。その姿を見て、マリア幼稚園の一員だなあと感じています。子どもたちの生き生きと元気な姿を見ることができて、親として園長先生然り、先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。これからもどうぞよろしくお願い致します。

*とても楽しく通園させていただいております。いつも帰り道は「幼稚園めっちゃめっちゃめーっっちゃ楽しかった!」と話しています!

*楽しく登園していると思います。「もっとテレビ観たい!」など怒ることはあっても、幼稚園が嫌と行き渋ることはないです。

*毎日楽しく登園させて頂いています。初めは緊張していた様子もありましたが、先生方やお友達との関わりを通じて、次第に笑顔で通うようになりました。

*「園庭で滑り台した!!」「〇〇ちゃんとおままごとした!!」など、家で嬉しそうに話しているので、登園時は「かっかと離れたくない」と泣きますが、その後は楽しく過ごしていると思います。家

では幼稚園ごっこをするのが好きで、先生方の真似をして遊んでいます。

- * 多少行き渋る日もたまにありますが、行きバスの中でスイッチが切り替わり、園に着くころには元気になって登園しているようです。
- * とても楽しく登園しており時折「お母さんもマリア幼稚園来てみる？ 楽しいよ!」と誘ってきます。

(2) 今年度の行事を振り返って(1学期も含めています)

(時期・時間・内容他について、特記があれば要記述)

- ・ 1学期：植物園・夏のお楽しみ会etc.
- ・ 2学期：芋掘り遠足・運動会・感謝祭・クリスマスページェントetc.
- ・ 3学期：お餅つき・春の集いetc.
- ・ その他（お誕生会を始めお気づきの行事について）

- * 2学期参加させて頂いた行事は、いずれも息子は楽しく参加させていただきました。感謝祭では初めての劇ごっこ・リズムバンドとどうなるかと思っていましたが、一生懸命やに感激しました。何より練習自体をととても楽しんで通っていましたので、先生方の指導や雰囲気作りがこどもに寄り添ったものだったと感謝しています。クリスマスページェントは、わたしもコーラスで参加させていただき、練習も本番も楽しく、子供達と一緒に参加でき嬉しかったです。こちら練習を楽しみ参加させていただき、息子は上のクラスの子どもの姿に憧れを抱いていました。

共にお祈りができてよかったです。ありがとうございました。

- * 3学期のお餅つきでは、親戚でお餅つきをすることもなくなりましたので、餅好きの息子にはとても良い経験になりました。つきたてのお餅のおいしさに親子で舌鼓でした。春の集いでは小花組さんにもセリフがあり、驚きました。息子の成長を感じることができました。お誕生会では日頃の保育の様子を見させて頂き、良く考えられたカリキュラムの中で、何より子どもたちみんなが目をキラキラさせて、のびのびと過ごしていて感激と同時に、あの落ち着きのなかった息子がやる気満々で参加していて安心しました。

一つ一つの行事が、第一子の場合は、親子共にドキドキですね。細かく気づいていただけて感謝です。

- * 芋掘り遠足：芋リンピックにお菓子交換と、わくわくする一日でした。とても蒸し暑い日だったので、炎天下で日よけのない場所におられた先生方と園児が気の毒に感じました。

近頃の気候は予想外のことが多く大変ですが、保護者の皆様にもご協力いただき感謝申し上げます。いくら暑くても、この時にしかできない行事もありますので、ご理解頂けると嬉しいです。

- * 運動会：体調を崩していたので、短時間の参加になり、いろいろな競技を観ることができず残念でした。来年度は最後まで参加したいです。

春の集い：体調を崩しておやすみすることが多く、練習もあまり参加出来なかったもので、親と離れて参加できるか心配でした。子どもが当日の様子が分かれば少しは安心できるかなと思い、インスタグラムの昨日の写真をみてイメージトレーニングをしました。当日、登園時は少し泣いていましたが、とても楽しそうに参加して入り姿を見ることができて嬉しかったです。

リズムバンドでは、楽器の用意を先生方ではなく子供たちが自分たちでしている姿に驚きました。花組さんの楽器を緑組さんが用意している時に、花組の子に優しくして話しかけている子がいて、とても素敵な関わりだなあと感じました。

・行事について、お家でもご対応いただいていたようでありがとうございました。次年度は体力もついてこられるでしょうし、それぞれの行事に参加していただけると嬉しいです。

*夏のお楽しみ会では初めての発表会とゲームを通じて園での楽しさを存分に味わい、芋掘り遠足では土に触れながら収穫の喜びを感じていました。運動会では、一生懸命に取り組む姿に成長を実感し、クリスマスページェントや春の集いでは劇やお歌を堂々と発表する姿に感動しました。

・子供達の秘めた力はすごいものです。しっかり成長が見届けられて嬉しいです。

*入園前にクリスマスページェントを拝見して園児の皆さんが堂々とされていて感銘を受けました。Sも今年参加させて頂き、緊張しながらも立派に演じていてとても嬉しく感じました。ご指導頂きありがとうございます。

・確かにクリスマスページェントは特別感がありますね。私たちも毎年のことですが、毎年、子供達の頑張りをを見せてもらって、子供達を信じることの大切さを実感しています。

*お餅つきが再開され、家族で楽しませていただきました。なかなか経験出来ない行事なので、子供にも良い経験になったと思います。

大文字登山が天候が悪く3年間の内、一度しか登ることができなかったので残念でした。

・久々のお餅つき、保護者の皆様のご協力のお陰で実行できました。感謝。また大文字登山は子供達の体力、経験を踏まえると次年度は年長組だけの取り組みにした方が良いのではないかなと考えているところです。

*親も参加できるイベントがたくさんあり、パパが活躍できるイベントもたくさんあり、子どもにとっても楽しみが目白押しだったと思いますが、保護者も「次はこれがある！」と年中行事を楽しめる1年間でした。写真を撮っていただき、Instagramや園長先生のブログにあげていただくのも、子どもたちの写真も、自分たちの写真も発見するのが楽しみでした。

・ご一緒にお楽しみいただけたこと心より感謝申し上げます。

*夏のお楽しみ会、こどもはとても喜んでいました。もらったお面をいまだに「あれマリアのなつまつりでもらったね」といいます。

お芋掘りは初めての体験を楽しんでおり、その他の行事についても一生懸命取り組んでいる姿を見ることができました。

・物を通して、良い思い出が残るのも大切なことです。

*園児数が増えて行事の際の写真撮影などが難しくなっていると感じています。全ての行事には難しいとは思いますが、カメラマンが入る行事が増えると写真を気にせず観覧できるのではないかと個人的には感じています。（母より）

それぞれ行事は特別な雰囲気もあり、子供にとって良い経験になっていると思います。先生方は行事を淡々と行うのではなく、子供に寄り添っていただいているのが良く思います。（父より）

・確かに、カメラマンが入っていただくことにより、子供達の一挙手一投足を確実に見届けただけのかもしれないね。

*どの行事もマリア幼稚園らしいアットホームな雰囲気で楽しませていただきました。いつも園児のみんなが園長先生の孫のように見えて、その温かい雰囲気や先生方の眼差しに自然と笑みが溢れます。同時に私たち親も、激励をいただき、日々の怒涛の育児を認めてもらえている気がして励みになっております。

・はい、神様から与えられた大切な大切な孫たちです。本当に癒されています。少しでも現

役ご両親のお力添えができるようにと願っています。

*一年を通じて、たくさんの行事をして頂いて、またたくさん子どもたちの成長した姿を見せて頂いて感謝しています。

入園して、一度も大文字登山に参加できていないので、来年こそは開催されると嬉しいです。また、今年度中止になった植物園も開催されること期待しています。

*途中入園ですが、どの行事も楽しく参加させていただきました。

*さまざまな行事に楽しんで取り組んでいるようでした。

*盛りだくさんの行事に毎回楽しく参加させていただいています。それぞれの行事において、案内状から当日まで先生方の丁寧なお心遣いを感じています。

特に感謝祭、ページェント、春のつどいは子どもの成長を大きく感じることができました。内容も子どもが一生懸命集中して取り組めるものになっており、子どもにとってもやり遂げた自信に繋がりがやすいものだと感じました。

*どの行事もとても楽しませていただき、参加して良かった、我が子の成長が見れて嬉しい園の雰囲気や先生方の手厚さや対応の素晴らしさに感激したりと、心が満たされていました。じいじやばあばも同じだと思います。園でたくさんお世話になっているからこそ、お手伝いなど出来るだけ園の力になりたいと思う瞬間でもあります。来年度は植物園の遠足、いいお天気でありますように !!

*・季節に合わせた行事やマリア幼稚園ならではの行事など、毎回楽しみにしています。行事の度に子どもの成長を感じ取ることができ、また幼稚園でのお友達との関わりの様子なども見ることができるので、来年も参加できる事を楽しみにしています。また、普段バス通園のため、保護者の方とお話ができる貴重な機会でもあります。

・保護者参加型のお誕生日会、とても良かったです。

参観する時間を与えて頂けたことがとても嬉しかったです。

* (お餅つき): 今年はお餅つきが出来楽しかったようで、普段はお餅食べなかったのですが、つきたてが美味しいとお餅を食べるようになりました。全部の行事楽しそうにやってくれていました。

* クリスマスページェントです。園のメイン行事とあって子供、親共に多くの感動をいただきました。特に感動しているのはそのプロセスです。年少時には小天使。年中は聖歌隊。年長はメインキャスト。発達段階に応じたお役をいただきます。そして最後の年長時、子供達がページェントのお役にたいして単に希望を述べるだけでなく、なぜその役を演じたいのか、役についての考えをプレゼンテーションするのです。5歳・6歳の子供が自分の考えを整理し、人前で発表する。このような機会を作ってくださいている先生には感謝です。このような準備があるからこそ、子供たちは役への理解を深め、責任感を持ってお役に取り組みます。そして子供たちは先生の指示なしで、自ら自主的にお役の練習します。その姿には本当に心震える体験となりました。

また、お餅つきでは、火を焚べてお米を蒸して杵でつくという、自宅ではなかなかできないような体験をする機会を作ってください本当にありがとうございます。

・主体的にという中に、自由という言葉が隠れている時があります。自らという時に、自分は何を考え周りを見ながらどうしたら良いのか、責任を持った上でさまざまな心の機微にも触れてこそその主体的であって欲しいと考えています。子供達の自主練は、先輩を見て育っています。一つの目標に向かって「頑張ること」は学校の学習に向かう時にも必ずや力になると思います。

(3) 園児・保護者の皆様お一人ひとりへの関わりについて

・個別対応をさせて頂いていたでしょうか？

(保護者への傾聴、返答 園児への見取り、保護者への報告等々)

*個別対応、とてもよくしていただいていた。

お便り帳が2冊目となり、先生のお返事がとても丁寧で忙しい中よくこんなに書いて下さるなあ
と感謝です。薄着をして行った時にはズボンを履かせてくださり助かりました。園で発熱してし
まったとき、園長先生と団先生が車で送り届けてくださり安心でした。妊娠中、わたしの体調が優
れない時にも新川先生が車で送り届けてくださったり、ここまでしてくれるの?!とい感激する事ば
かりでした。

- *子どものその日の体調や、家庭の都合など、柔軟に対応していただきました。園での様子もその
時々で先生方から報告していただいています。特に子どもが風邪をひいていたり、調子が悪いとき
は、細かく様子を教えてくださるので、助かっています。
- *お迎えの際給食の食べた量やトイレの回数、何気ない出来事を毎日聞かせてもらえるのが楽しみで
した。細かい振る舞いや会話、時には写真を見せていただけたのはとても嬉しかったです。
- *先生はいつも子どもの様子に気を配り、園での様子を教えて下さるので安心して子どもを預けるこ
とが出来ました。
- *普段バス通園のため連絡ノートを通じて担任の先生とやり取りする機会が多かったですが、毎回と
ても丁寧に返信を下さり、ありがたかったです。また、幼稚園での我が子の様子を尋ねた時もとて
も細かく教えて下さり、沢山の園児がいる中で本当によく見て下さっているのだなと感じました。
- *十分にご対応頂けていたかと思えます。
- *先日の春のつどいの際もどなたかがおっしゃられていましたが、毎回のお迎えの際に、必ず「今日
の子どもの様子」を1つはお話いただけるのは、本当にうれしいですし、先生方におかれましては
尊敬の念を抱きます。
 - ・保護者に対しても、個々に見ていただいているなと感じます。自分の子どものときに戻ったよう
で、緊張します(笑)
- *少しでも普段と様子が違うと報告していただいていた。褒めていただいた時もお叱りいただい
た時も経緯や先生の思いも。丁寧に接していただき、ありがとうございました。
- *担任の先生だけでなく、先生方全員からみてもらえているという実感があります。日々のちょっと
したおもしろエピソードがいつも楽しみです。
- *先生との関わりについて、不満や疑問を感じたことはありません。いつもお世話になっていて有り
難いです。
- *よくしていただき、先生との細やかなやりとりをして頂き、安心しておりました。
- *先生方はとても丁寧に関わってください、子どもも安心して園生活を送ることができました。些細
なことにも声をかけていただき、家庭でも園での出来事を楽しそうに話していました。
- *花組に進級して初めての給食で、食べることが出来るか心配だったのですが、降園時にどのくらい
食べていたのか、どんな様子だったのかを教えてください安心してました。
 - ・登園時、毎日泣く日が続いているが、朝の忙しい時間帯なのに、子どもの思いに寄り添って頂
き安心して登園することが出来ています。
- *少し気になることや、他愛もない日々の様子を担任の先生の連絡ノートに書くと、それに対し、こ
ちらの期待以上の反応を寄せていただくことが多々あります。クラスの数が増えてきています
が、きめ細やかなご配慮は変わらず本当に感謝しております。
- *子供の日々の状態に合わせて対応して頂けています。連絡帳や口頭で子供の状態を相談すると園で
の声かけなどを工夫してくれて、園での様子も詳しく教えてください。(母より)とても親身に相
談などしていただいています。子供にもよく話しかけてくださっており、いろいろと臨機応変に対
応していただいていると感じます。(父より)
- *いつも感心させて頂いているのですが、一人一人の個性や性格をよく理解して対応して頂いている
なというのが正直な感想です。親でも分からないこと、知らなかったことを先生に教えて頂くこ
とがあります。何でもすぐに対応して頂けていますし、自分の子どもたちをよく見て頂けていること
本当に感謝の気持ちでいっぱいです。逆に、こちらの不手際でご迷惑をおかけすることも多く、申

し訳ございません。すごく楽しそうに嬉しそうに話している姿を見て、先生たちとの信頼関係も築けているのだと安心しています。

*いつも園の様子をお話しくださって、過ごしている様子がわかり助かっています。

*2号認定の保護者が多く、帰宅時間がまちまちの中、毎回、毎回担任の先生が見送りに来てくださいます。そこで園での様子を伺いますが本当にきめ細やかに見てくださり頭が下がります。

・皆様がお書きくださっている教員の子供達へまた保護者の方に対応させていただく姿勢は小規模園であるだけではない、それぞれの先生の想いが、愛がいっぱい詰まっていると自覚しております。これこそ、当園の大切な先生のお行いの一つです。これからもできる限り皆様とお気持ちを通わせていきたいと思っています。

(4) 園児それぞれの成長について

お子さんの主体性（自ら自分が責任をもって行動を起こす）や自主性・積極性などを育む幼児教育の内容でしたでしょうか。（それは、ご家庭のどの様な場面で認められましたか？）

*もともと少人数で異年齢との関わりが多い幼稚園と自覚していましたし、そのことによって進級する喜び・自覚等日々成長を感じれる園生活を送らせていただいたなと感じています。

しかし夏休みの特別預かり（全園児にて生活すること）での成長は本当に著しい物でした。

夏休みに入って10日ほどすると長女の次女への声掛けの質が劇的に変化しました。毎日見ている母親ですら目に見えてその変化を感じることができ、とても驚きました。次女への声掛けはもちろんゆっくりと丁寧に。分かりやすい言葉で。また遊びに誘う時は手順を教え、次女の行動を待ちゆっくり丁寧に始める。完璧すぎて、逆にそんな風に説明するのかと考えさせられ、勉強させてもらう対応でした。

生活環境の重要性を感じ、マリア幼稚園の質的環境の良さを認識する機会でもありました。

ありがとうございます。

・嬉しい嬉しい心の成長ですね。心は見えないと言いますが、言葉や身振り手振りで、その心が現れるのです。そして、ご家族でしっかり成長を見届けていただいているということも、本人の成長を加速させていることでもあります。子どもの成長は家庭と園との共同作業に他なりません。今後ともよろしく願いいたします。

*家では甘えてばかりですが、お手伝いを気まぐれですが自ら進んでやってくれる姿があります。

*長女については、園での生活での環境が家庭にもしみついております。下の子には優しくすること、自分で何でもやってみること（料理、工作等）、読み書きも積極的に自ら取り組んでいました。自分で挑戦することを以前よりもできるようになってきたと思います。でも、私は何より成長しているなと感じる姿は「自分で考えて行動する姿」です。ある時は人の表情、言葉を聞いてどう行動するべきなのか考え、ある時は困っている人、泣いている姿を見れば声をかけ、話を聞くことが少しずつできるようになってきました。従妹と接する時に、よくその状況が生まれるので幼稚園での教えが身についています。次女はまだまだ幼いので、自分本位で自由奔放ですが、怯えることなく積極的に何でもやってみたいと長女以上に取り組んでいる姿はすごいなと感じています。これからも園で協調性や、積極性、自主性を導いて頂ければ幸いです。よろしく願い致します。

・姉妹での年齢により、成長が異なってきますね。でもそれぞれにしっかり周りを見て、観察してられるということがよくわかります。年長さんになられるお姉さんがさらに心身ともの成長を伸ばし、妹は縁やお姉さんを見て学んで行かれることと楽しみにしています。

- * 幼稚園では自分で頑張っている様子を感じていますが、外で頑張っている分、家では甘えているのか主体性はあまり感じません。(母より)
先生の頼み事を子供が一人で手伝えたのを見て、成長したんだなと感じました。家でもわずかですが、お手伝いをしてくれたりします。(父より)
 - ・ご心配なく、成長は個々により違ってはいますが、どのお子さんの成長も園ではしっかり見届けております。次年度1年の更なる成長を楽しみにしています。

- * 幼稚園でオマルに座ることが出来たことが嬉しかったようで、家でも自分からトイレに坐る練習をすることが増えました。
- * マリア幼稚園に入園してから、色々な場面で積極性を感じるようになりました。例えば、公園に行った時に初めて目にした遊具などに積極的に挑戦するようになり、“やってみよう”という意思が伝わってくるようになりました。入園するまではほとんど目にする事がなかった姿なので、とても驚きました。また、日常生活の動作の中でも自分でやりたいという意思を感じる場面が多々あり、成長を感じます。
 - ・やりたい時が成長する時なんですね。いろんなことにニコニコと良い笑顔を見せてくださっている姿を目にしますと、暖かい気持ちになり嬉しくなります。朝、バスから降りて、必ず手を出すと、必ず手を繋いでくれるので、毎朝楽しみにしています。

- * 一年を通して、子どもは自分の気持ちを言葉で伝えたり、お友達と協力する力を身につけたりと大きく成長しました。特に発表会の役割をこども自身が主体的に選択しているということに驚きました。園での経験が自信につながり、次のステップへと進む力になったと感じています。温かく見守ってくださった先生方に感謝いたします。
- * 主体性・積極性を大いに育む内容だったと思います。近所のお友達と喧嘩になっても以前と違い手をあげることはなくなり、自分でしばらく頭を冷やす時間を取って、自分の気持ちを伝えられるようになり、近所のママさんたちからも、成長したねといってもらえることが多くなりました。
 - ・他者から認められることって本当に大切ですね。

- * この1年間で、「卒業すること」「自分でできるようになること」がかなり増えました。前者に関しては、指吸いやおしゃぶりをやめることができました。それも我々が言い聞かせてやめるというより、「幼稚園や健診の先生が言っていたから」でやめることができました。後者に関しては、食事を運ぶ、着替えの準備をする、テレビの視聴時間を管理する、カサカサで気になるところに保湿クリームを塗るなど、いくらでもあげられます。親にとってこの1年間はあっという間でしたが、随分と「自分でちゃんとする」が徹底された様子を見ると、子どもたちにとっては、濃い充実した1年だったのだろうな、と思います。
 - ・親子での充実感が見て取れて嬉しいですね。慌てず一つずつ着実に自分でできることが増えてられ嬉しい限りです。

- * 自主性や積極性は元々強い方でしたが、貴園に登園してから人との協調性が高まり社会性が身についてきたと感じております。家庭の中では姉とのやり取りで感謝の気持ちを伝えることができるようになりました。他人の気持ちを想像することが出来るようになって来ていると思います。
 - ・社会性の確立へ向けてしっかり身に付けられているのですね。社会性は非認知能力にもつながる大切なこと、これからの益々の成長を期待しています。

- * いつも子どもの特性や変化にいち早く気づいてくださり、どのように園で共同生活を過ごすべきか、事あるごとに子ども自身で考えられるようにして下さったと思っております。家庭では、自分自身がやりたいことなら最後まで(やり遂げる、片付けまでなど)責任を持ってね、が日々

の口癖と化しています。やりたいことが沢山あるそうで、大忙しです。もちろん困り事がある時は助けたり一緒にしますが、失敗と復習を重ね、やり遂げてくれることがほとんどになりました。先日の旅行では、弟のようにしている2歳の子と隣で寝ると言っただけで聞かなかったの、それなら夜泣き対応も、とお願いしたところ、夜中に対応していたそうです。責任を持つとはどういうことか理解してきた姿が見られ、面白いです。

* 色んな行事でお役をもらう時の話し合い、自分の意見を他の人に伝えること、また聞くこと。自分がこっちをするとあの子はやりたかったあれができるなど、他人のことも考えて動けるようになりました。家でも、見たいテレビ番組があれば今これをやっておけば、後で見れる。今、習い事の練習をしておけば、その後ご飯までの時間は自分の好きな遊びができる。時間を気にしながら順番を考えて動けるようにもなりました。

- ・愛されていることの恩返しで他を愛する姿も見られますね。素敵な関わりです。
- ・正しく自制心が育っているのですね。責任がついて回ります。例え失敗することがあっても自分でやり直すことにより、更にステップアップができるようになります。

* トイレトレーニングの促し方や声かけ、行き渋った時の対応はすぐに参考になりました。常に否定せず、強要せず、前向きに成長を促す対応をして頂いている事にすごく安心しています。ありがとうございます。

* 年少の1年間でできることがかなり増えました。例えば、夏のプールの時期に、それまでは家でお風呂上がりに大人が背中を拭いてあげていたのですが、『先生に背中の拭き方を、教えてもらった!』と言い、自ら背中を拭くことができることを教えてくれました。

できないことは、お友だちや先生が応援して下さい、できたらみんな喜んでくれるような体験があり、『できた』という体験だけでなく、まわりの優しさも感じる経験になっているようです。

- ・子どもは自分が本当に頑張っていることで「できた」と感じた時に認められることは本当に大切なのですね。褒めるときの難しさでもあります。

* 入園してから、積極的にやる気を出して意欲的に取り組めるようになりました。園での姿はもちろんのこと、例えば体操教室のレッスンで「お手本をしてくれる人?」と言われたら手を挙げて後ろ回りを披露した事がありました。緊張しいで恥ずかしがり屋の我が子が?!と目を疑うほどに成長し、日々マリア幼稚園で過ごすことで、確実に自分から行動をしておこせるようになっていきます。まだまだ課題はありますが、花組・赤組・緑組・・・とこれから学年が上がるにつれきっと成長していくに違い無いと思わせてくださる幼稚園です。たくさんの愛情の中で臆する事なく自分を発揮出来る、マリア幼稚園の環境に感謝しています。

* 家で、一人で自ら絵本を読んでいる時があります。園で絵本を読む習慣をつけていただいているおかげだなあと感謝しております。

先日、大好きなお友達に（家族の手を借りながらも）お手紙を書きました。手紙を渡した翌日、お返事をもらい、とても嬉しくて部屋に飾り、ことあるごとにお手紙を読んで頼まれます。また、先生へお手紙を書き、お返事をもらうことも。自分の気持ちを形にして、それを受け止めてもらい、相手の気持ちも知る、心の交流を園生活を通して親子で楽しませてもらっています。

- ・絵本に触れることで育ち、成長することが山ほどあります。幼児教育の中で数えきれないほどの大切なことがいっぱいあります。が、基本は生活習慣を確立することから始まり、社会性の芽生えから確立、そしてお友達と共に自己発揮しながら共に作り上げていく協働にあります。大人も子どもも置かれた場や立場でこのことが基本ではないかと考えています。そこに付随する多種多様な諸々の事柄に対してどのように考え対応して行くのか、私たちが置かれた立場は、個と公の中で、幼稚園に一步入ったら個を横に置いてまずは笑顔で過ごすことと教わったことがあります。子供達、大人に向けて。なかなか難しいことではありますが、それぞれの自分への自覚が大人も子供も大切なんだろうなと思っています。それぞれのプロ

意識でしょうか?! 頑張りますね。

* 幼稚園でオマルに座ることが出来たことが嬉しかったようで、家でも自分からトイレに坐る練習をすることが増えました。

・ おむつ離れは自立の一步でもあります。それぞれのお子さんの時期を見据えて、それぞれの時期を捉えるが大切で、今、良いチャンスが訪れているように思います。

(5)お気づきの点がありましたらご記入ください。

* 毎月の請求書について、それぞれの項目で預かり何時間分、給食何日分など、詳細の記載があるり難しいです。

・ 事務の方と相談してみます。

* 転園される方のお知らせが全くない時は戸惑います。きちんとお知らせされる方と何も告知がない方がおられることに違和感を感じます。子供も不思議に思うでしょうし、事情はあることとと思いますが、転園された事だけでもお知らせすべきではないかと思いました。

・ 直接お話しさせて頂きましたが、pre-preに入会されておられる方の退会については、幼稚園の方ではお伝えしておりません。基本pre~preから幼稚園への入園をお願いしておりますので、途中退園の場合は、理由が如何様であってもお伝えしてきておりませんことをご了解ください。

* 毎日子どもたちを見守り、励まし、導いていただき先生方に感謝申し上げます。安心出来る場所と大好きな先生に大好きなお友達。子どもにとっては初めての社会生活をそのような恵まれた環境で始めることが出来てとても嬉しいです。いつもありがとうございます!

* いつも本当にありがとうございます。

* 親子共々ありがとうございます。初めてマリア幼稚園での過ごし方を初めてということもあり、感謝祭や春のつどいが発表会と分からず、主人の休みを合わせて取ることが叶いませんでした。他のお母様も分からず前もって知りたかったという声もありましたので、初めて入園される方向けに感謝祭(リズムバンド・劇ごっこなどの発表会あり)と表記されると助かると思います。

・ 次年度より、何らかの形でお知らせするようにいたします。

* 特になし。いつも愛情たっぷりの先生方に心より感謝申し上げます。

* お手紙を頂くのですが、兄妹がいる場合は1部でもいいのでは?と思います。

・ お手紙により、全員に、あるいは兄弟姉妹のどなたかという配り方をしております。新年度には該当する方にお伺いすることにいたします。

* 先生方いつもありがとうございます。

* Sの成長を感じられる1年でした。これも日々丁寧にご対応頂けたことによるかと思います。本当にありがとうございました。来年度もよろしく願い致します。

* 期日を過ぎてしまい大変恐縮なのですが、ページの写真&映像を見ていて2点思い出しました。

①ページントの全体写真に、聖歌隊は入れないのでしょうか？せめて端っこにでも・・・と思います。

・そうですね。全体写真と捉えるのであれば、確かに聖歌隊もという想いをお持ちになられても保護者としては当たり前ですね。あの場面は、イエス様の誕生を守り、拝みに来られた人や動物（羊）が馬小屋に集まったという場面で、「世界で初めてのクリスマス」というもので設定しています。ですので、前撮りの写真の中で、全体写真のみではなく、どのようにすれば良い場面展開ができるのかを探って撮って頂くことができるのかを考えてみましょう。

②2月末のパパ会の二次会で話題になったのですが（お酒の席の勢いというのは前提で）、ページントの大人の合唱に男声は参加できないかどうか、です。みなさんどこまで本気かわかりませんが、「やりたいやりたい」とおっしゃっていました。私はやりたいです（でも1人はイヤ笑）。この点は提案というより、そんな話も出てました程度にお受け取りいただけましたら幸いです。

・嬉しいお申出（提案がいいですね）ありがとうございます。次年度には、メンバーを募る時に4部合唱ができるようにお伺いさせていただきますね。実現したら・・・何年振りになるのでしょうか、嬉しいです。